

ESDボランティア ぼらぼん

邑久光明園

持続可能な島づくりプロジェクト

プロジェクトメンバー募集!!

※説明会の日程は裏面参照



ハンセン病快復者と共に一

失われた百年の 時計の針が動き出す

主催：神戸大学 ESD ボランティア育成プログラム推進ネット

神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 HC センター

所在地：〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11

TEL:078-803-7970/FAX:078-803-7970/MAIL:hc@ml.h.kobe-u.ac.jp

詳細は裏面へ

ハンセン病療養所で 未来を創る

隔離されてきた島、発展していくことが
許されなかった島で、100年止まった時計の
針を動かしていく——今しかできない活動を
私たちと一緒にしませんか？



What's ぼらばん？

-大学主催の実践プロジェクト

ぼらばんは、2007年に神戸大学大学院人間発達環境学研究科 ヒューマン・コミュニティ創成研究センター（HCセンター）のプロジェクトとして始まりました。

-テーマは「いのちの持続可能性」

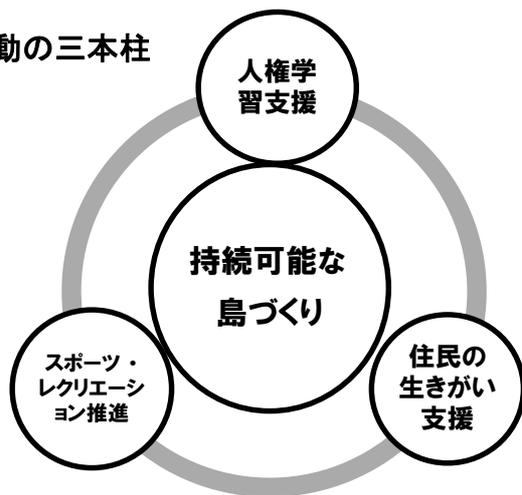
いのちの持続可能性を高めるくらし・生き方づくりが私たちのテーマです。国立ハンセン病療養所 邑久光明園のいのちの歴史に触れる中で、新たな社会のあり方を模索しています。

-活動内容

私たちはこれまで、草刈り、海岸清掃に始まる地道な活動を続けながら、ハンセン病元患者さんや支援者とのつながりをゆっくりと紡いできました。

現在では、園と協力しつつ邑久光明園の将来構想に即した「邑久光明園 持続可能な島づくりプロジェクト」を推進しています。

-活動の三本柱



What's 邑久光明園？

邑久光明園は、瀬戸内海の「長島」にある国立のハンセン病療養所です。

日本には、1996年までの約90年間、ハンセン病患者の隔離を定めた法律、「らい予防法」が存在し続けました。患者は強制的に療養所に収容されました。

患者の病気が治り、「らい予防法」が廃止された後も、「長島」は差別と偏見によって隔てられ、社会から置き去りにされてきました。

現在、入所者の減少・高齢化を受け、邑久光明園では園存続のための「将来構想」実現に向けた動きが始まり、私たちも、それに寄りそった活動を展開しています。

年間スケジュール

4月	・活動説明会0
5月	・スタートワーキャン(5月16日(金)-18日(日))
6月	
7月	・わくわく保養ツアー(7月25(金)-27(日))
8月	・納涼祭(8月4日(月)-6(水)) ・夏ワークキャンプ(8月16(土)-22(金))
9月	
10月	・ゆるきやらグランプリ
11月	・ESD世界会議街頭パネル展示(11月6日(木),7(金))
12月	・神戸ルミナリエパネル展示 ・冬ワークキャンプ(12月19(金)-21(日))
1月	
2月	・春創成合宿
3月	

新入生以外で
「興味がある！」という人もぜひ来てください

説明会について

日程：2014年4月17日(木)、5月7日(水) 12:30~13:00@国際文化学部 D309

2014年4月16日(水) 12:30~13:00@発達科学部 A棟 1F HCセンター

2014年4月20日(日) 11:00~13:00@HCセンター(説明会&たこ焼き歓迎会)

募集要項：5月10日までに、名前・アドレス(ML登録用)・ボランティア保険登録の有無を明記の上、こちらのアドレス(volaban4649@gmail.com)までご連絡ください。気軽に質問してくださいね。